2023年度OIT―MDASH(リテラシー)対象学修領域　導入　心得　基礎

科　目　名(英文名)	ナンバリング	単位数	年　次	期　間	担 当 者
キャリア形成支援 (Support for career formation)	AYC004	1	2年次	後期	河野　良坪(コウノ　リョウヘイ) 今川　光(イマガワ　ヒカル) 未定(ミテイ)

授業のねらい 概要	仕事をする上で必要とされる知識・スキル・考え方(マインドセット)を理解し、必要最低限の知識習得、スキルアップ、考え方の形成を目指します。 これを目指すことを通じて、働く具体的なイメージを描き、自分のキャリアについても考えながら、逆算思考の観点も入れて、能力開発テーマを決め、学びをより充実したいものにしていきます。 ビジネスの全体像を理解するためのグループワークと、仕事の進め方となるG-POP※の実践練習、キャリアを考えるための対話を中心に授業を行います。 ※仕事の成果が高いパフォーマーの仕事の型Goal,Pre(準備),On(プロセス・結果),Post(振り返り)のこと

授業計画(授業のスケジュール)

回 数	テ ー マ	授業の内容 ・ 教育方法	予習/復習
第1回	オリエンテーション	授業の目的・構成とキャリア形成の講義の位置づけを考える。 ①プロフェッショナルとは何か？②自立とは何か？③どう学ぶか？④これからの働き方はどうなるのか？ この4つの問いで対話を行い、この授業に臨むスタンスを整える。	参考資料を読み、4つの問いについて自分なりの回答を準備する(予習1時間) 授業後、再度4つの問いについての回答を出す(復習1時間)
第2回	データ・AI利活用における留意事項①	ELSI、GDPR、人間中心のAI社会原理、データ取り扱いの健全性、個人情報とプライバシー、統計的手法の問題点(データおよびアルゴリズムバイアス)	AI社会、個人情報とプライバシーなどについて予習する(予習1時間) 授業後、講義内容を振り返る(復習1時間)
第3回	データ・AI利活用における留意事項②	社会的合意の形成、AIサービスの責任論、情報セキュリティ、データの保護手法、セキュリティ事故の事例紹介	データの保護手法、セキュリティ事故などについて予習する(予習1時間) 授業後、講義内容を振り返る(復習1時間)
第4回	アンコンシャスバイアスを知る・気づく・対処する	自分自身のこれまでの経験から影響を受けてきた無意識のものの見方(アンコンシャスバイアス)の存在に気づき、多様な働き方への理解を深め、視野を広げる	参考資料を読み、どのような働き方をしたいのか？どのような社会人になりたいのか？をまとめてくる(予習1時間)講義を受けて『何を始めるか？何をやめるのか？何に気づいたのか』をまとめてくる(復習1時間)
第5回	経営の全体像を疑似体験する①	経営シミュレーションゲームを実施する チームに分かれて事業経営を疑似体験する 仕事の進め方の基本G-POPを理解する	参考資料を読み、仕事の進め方について理解を深めておく(予習1時間) チームで振り返りを行い、G-POPシートを作成する(復習0.5時間)
第6回	経営の全体像を疑似体験する②	経営シミュレーションゲームを実施する チームに分かれて事業経営を疑似体験する	チームで振り返りを行い、次回のための課題をまとめておく(予習0.5時間) チームで振り返りを行い、G-POPシートを作成する(復習0.5時間)
第7回	自分を知る	相互のインタビューを通じて、他者からフィードバックを貰い、自分自身の特徴を掴む 価値観カードを使い、自分の価値観を整理する	自分史作成(予習0.5時間) 振り返りを行い、G-POPシートを作成する(復習0.5時間)
第8回	マインドセットを学ぶ	自分を知り、目標を仮決めし、何を伸ばしていくのかも仮決めする。 その上で、その能力は努力の上に成り立つことを深く理解するためにマインドセットについて対話を行う	参考図書を読む「マインドセット～やればできるの研究～」(予習3時間) 振り返りを行い、G-POPシートを作成する(復習0.5時間)
第9回	社会人を知る	社会人についての理解を深める いい社会人とは＠GW	周囲の社会人2人にインタビューを行いレポートをまとめてくる(予習2時間) 振り返りを行い、G-POPシートを作成する(復習0.5時間)
第10回	就職先を考える	技術者としての仕事、会社と職種を知る いい会社とは＠GW	参考資料を読む(予習0.5時間) 振り返りを行い、G-POPシートを作成する(復習0.5時間)
第11回	就職活動の実際	エントリーシートを考え、作成する(エントリーシートで自己アピール出来る) エントリーシートを書いてみよう＠GW	参考資料を読む(予習0.5時間) 振り返りを行い、G-POPシートを作成する(復習0.5時間)
第12回	プレゼンテーション	いいプレゼンテーションを考える。 キャリアデザイン発表資料の作成準備を完成する	参考資料を読む(予習0.5時間) 振り返りを行い、G-POPシートを作成する(復習0.5時間)
第13回	キャリアデザインの発表	キャリアデザインを発表する(自分のキャリアデザインを発表することができる)	発表内容を考えリハーサルを行う(予習0.5時間) 振り返りを行い、G-POPシートを作成する(復習0.5時間)
第14回	キャリアデザインの発表・総括	キャリアデザインを発表する(自分のキャリアデザインを発表することができる) 全体の総括	発表内容を考えリハーサルを行う(予習0.5時間) 振り返りを行い、G-POPシートを作成する(復習0.5時間)

到達目標	【働く人としての基礎力を身に着ける】 (1)ハイパフォーマーの仕事を型G-POPを何度も繰り返し、習慣化する (2)社会、企業の構造と働くことを結び付けて理解する (3)具体的な目標を決めて、これからの能力開発についてプレゼンテーションできる
評価方法	①平常点(授業態度、ワークへの役割参加状況、発表態度と内容)　15% ②G-POPレポート提出　55% ③キャリアデザイン最終レポート作成・発表(第12回～第14回)　30%
成績評価基準	3回以上の不参加、レポート未提出は不合格とする(欠格条件) 評価方法①②③を点数化し60点未満であれば単位は取得できない(欠格条件)。

教科書			参考書		
書　　名	著 者 名	出 版 社 名	書　　名	著 者 名	出 版 社 名
			人材マネジメント入門	坪谷邦生	ディスカバー
			爆伸びマネジメント	中尾隆一郎	かんき出版
			あり方で生きる	大久保寛司	エッセンシャル出版社
			末広がりのいい会社をつくる	塚越寛	文屋
			マインドセット「やればできるの研究」	キャロル・S・ドゥエック	草思社

受講心得	GrowthMindsetの考え方を大事にし、努力することで才能は磨かれるという姿勢で受講する 常にG-POPを守破離の守として、当たり前のレベルを上げることを意識する

オフィスアワー	当該授業時間の前後で対応する

実践的教育	